

近畿経済産業局長 接合研来所について

URA 森下 麻紗代

令和 8 年 6 月 25 日、近畿経済産業局長 武田家明様、地域経済部スタートアップ推進室長 三浦佳子様、連携推進係長 川口莉奈様が大阪大学を訪問され、接合科学研究所にご来訪されました。

接合科学研究所では、まず、所長藤井英俊より、当研究所が誇る最先端の三大 Additive Manufacturing 技術について説明させて頂きました。続いて、塚本教授、藤井教授、桐原教授の各研究室にて、実機を用いた最先端の Additive Manufacturing 技術を紹介致しました。多次元造形研究センターは、文部科学省および経済産業省の予算で 2 年間かけて、それぞれの改装を行い、新たな産学連携拠点として稼働しています。各研究室の高度な Additive Manufacturing 技術を実際にご覧いただき、研究所の取り組みを紹介することができました。

接合科学研究所は経済産業省の Jイノベ拠点 に認定されており、多次元造形研究センターは令和 6 年度補正「地域大学のインキュベーション・産学融合拠点の整備」に採択されています。今後は、3 次元造形 / 接合・分離の産学融合拠点として近畿地方における Additive Manufacturing の中核拠点となり、国内の産業競争力向上に寄与してまいります。

今後とも、接合科学研究所は研究と産学連携を一層推進し、近畿地方の活性化に努めるとともに、日本の Additive Manufacturing 産業の世界で勝ち抜く原動力となるべく努めてまいります。



見学の様子